

製品名	グランデシリコン
種別	水溶性2液溶剤形ハイグレードシリコン塗料
荷姿	12.8kg/セット、6.4kg/セット
用途	内外部壁面、一般屋根、鉄部、木部など
適用基材	一般外壁、コンクリート、モルタル、ALC板、ケイカル板、窯業系サイディングボード、金属系サイディングボード、吹付けタイル、スタッコ、リシン、スレート、トタン、コロニアル、アスファルトシングル、乾式洋瓦、鋼板、亜鉛メッキ鋼板、塩ビ、木など

工 程	材 料		調 合	所要量 /㎡ / 回 (塗布面積/セット/回)	施工器具	塗回数	間 隔 時 間 (23℃)	可使時間 (23℃)
素地調整	①下地に付着しているゴミ・ホコリ・油脂類・異物は取り除いてください。 ②劣化した既存塗膜は、電動工具・手工具を用いてケレン除去してください。 ③塗装面周辺は、汚れや損傷を与えないように養生紙や養生テープ等で完全養生してください。							
下 塗 り	下地に応じた下塗り材をご使用ください。 グランデシリコン屋根用遮熱色を施工する場合は、下塗りに無機有機ハイブリッドEPO(ホワイト)をご使用ください。							
上 塗 り	グランデ シリコン	主 剤	12kg	0.12～0.16kg (80～106㎡)	刷 毛 中毛ローラー	2	4時間以上 5日以内	4時間以内
		硬化剤	0.8kg					
	清 水		0～5%					

注 意 事 項

- 塗料の使用期限は未開封の状態で水性製品、水溶性溶剤製品6ヶ月、油性製品12ヶ月です。開封後はなるべく早めに使いきってください。
- 上記記載内容は標準的なものです。種々の条件により各々多少の誤差を生じる場合があります。
- 中塗りにセラベースを使用する場合は、セラベース[水性タイプ]、[油性タイプ]どちらでも使用できます。ただし、付帯部に直接塗装する場合はセラベース[油性タイプ]を使用してください。中塗りの詳細は個別の標準施工仕様書をご確認ください。
- グランデシリコン屋根用遮熱色はセラベースを使用せず、必ずグランデシリコン2回塗りで仕上げてください。
- アスファルトシングルに塗装する場合は下塗りに無機有機ハイブリッドEPO[水性タイプ]をご使用ください。
- 乾式洋瓦はターボノズル等を併用しながら150kgf/cm²以上の圧力で入念に洗浄してください。着色スラリー層が除去できていることを確認したうえで無機有機ハイブリッドEPOを2回塗里してください。
- グランデシリコンを付帯部に直接塗装する際は、サンドペーパーや研磨パッド等であらかじめ目粗ししてください。
- グランデシリコンは2液反応硬化形ですので、主剤と硬化剤の調合を守り混合し、十分に攪拌してください。またグランデシリコンの攪拌初期は硬化剤が主剤となじみにくいので手動で軽く攪拌しただけでは混合不良となる場合があります。
- グランデシリコンは調合後、空気と触れることで反応が進んでいきます。施行中、施工器具は塗料液中に完全に漬けた状態にしておいてください。
- グランデシリコンは超低汚染タイプの塗料ですが、建物の部位(斜壁、笠木のないパラペット、日の当たらないベランダの内壁等)によっては、十分な低汚染性を発揮出来ない場合があります。
- シーリング材の上に施工することは避けてください。汚染・ひび割れ・剥離などの不具合が発生する恐れがあります。必要上塗布する場合は、シーリング材との塗り重ね適合性を十分確認の上、施工してください。
- コロニアルの重なり部分に塗料が付着し詰まっている箇所は、皮すき等で除去してください。漏水の原因になります。
- 素地調整や水洗いが不十分だと剥離や光沢が出ない等の本来の塗膜性能を発揮出来ない恐れがあります。塗替えでは必ず高圧洗浄やブラシ等を使い、付着物や劣化塗膜を十分に除去してください。
- 水洗い後は日数を空け十分に乾燥させてください。また塗装面が雨や霧等で濡れている場合は、十分に乾燥するまで塗装しないでください。
- 塗装しない箇所は前もって塗料が付着しない様に養生してください。塗装箇所以外に塗料が付着した場合は直ちに拭き取ってください。
- 希釈は仕様の調合割合を守り十分に攪拌してください。調合割合を誤ると光沢や隠蔽性が悪くなります。
- 施工環境が気温5℃以下の場合・湿度85%RH 以上の場合・結露が発生する可能性がある場合・外部の施工で降雨が予想される場合、常に結露が発生する地域・時期・場所での施工は避けてください。
- 工程間の間隔時間は仕様を厳守し、降雨後は下地や塗料の乾燥時間を確認してから塗装してください。
- ご使用の際は各商品の容器に記載されている注意事項をよく守ってください。又、詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご確認ください。